

平成30年4月11日

九州地方整備局

11時00分現在

大分県中津市の土砂崩落現場の現地調査に着手します。

～大分県中津市の土砂崩落に関する九州地方整備局の取り組み（第2報）～

概要

大分県中津市耶馬溪町において、土砂崩落が発生しました。

土砂崩落箇所の現場にTEC-DOCTOR(テック・ドクター)を3名派遣し、現地状況の確認を行います。

※14時頃から現地確認予定です。

派遣するTEC-DOCTORは下記のとおりです。

九州大学大学院 教授 安福 規之（土木、地盤工学）

九州大学大学院 教授 三谷 泰浩（岩盤工学、防災工学）

九州大学大学院 准教授 水野 秀明（砂防学、土砂災害対策、森林保全学）

1. 防災体制

九州地方整備局災害対策本部は、警戒体制を発令。

○本部体制履歴

- ・ 4/11 6:50 警戒体制（災害支援）を発令

2. 災害対策機械等派遣状況

大分県の要請を受け、災害対策用機械を派遣。

- (1) 分解組み立て式バックホウ 1台
- (2) 照明車 2台
- (3) 遠隔操縦式バックホウ 1台
- (4) 簡易遠隔操縦装置（ロボQS） 1台
- (5) 衛星小型画像伝送装置（Ku-SAT） 1台
- (6) 衛星通信車 1台

3. 防災ヘリによる調査の予定

防災ヘリ「はるかぜ」による上空調査中

4. リエゾン派遣状況

派遣先	人数	派遣期間	備考
大分県	4人	4/11 8:00～	(本庁2名、中津土木2名)
中津市	3人	4/11 6:50～	3名
合計	7人		

《リエゾン(災害対策現地情報連絡員)とは》

地震・水害・土砂災害等の大規模自然災害の発生時に、地方公共団体が設置した災害対策本部へ職員を派遣し、災害情報等の情報収集、災害応急対策の支援を行うもの。

《TEC-DOCTOR(緊急災害対策派遣ドクター)とは》

九州地方整備局が所管する管内の河川・道路・砂防等の関係業務において、災害復旧等の技術的指導・助言を行う外部専門家(学識経験者)をいう。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部 企画部 建設専門官 伊藤 浩和
電 話 : 0 9 2 - 4 1 4 - 7 3 0 1 (本部直通)